

## 野山に入る皆さまへ 10月は「秋のヒグマ注意特別月間」です

ハイキングや釣り、レジャーなどで野山へ入る機会が増える季節となりましたが、近郊の野山に入る場合であっても、常にヒグマによる事故防止に努める必要があります。

野山に入る場合は、ヒグマとの遭遇による事故等を未然に防ぐため、次のことに注意しましょう。

### 1 ヒグマに遭遇しないために・・・

#### (1)野山に入る前に

地元の市役所・町村役場や森林管理署などで、事前にヒグマの出没情報を確認してください。

ヒグマの出没情報のある地域や、ヒグマの出没を知らせる看板がある場所への立ち入りは避けましょう。

また、イヌを連れての立ち入りは、ヒグマを興奮させることがあり危険です。

#### (2)ヒグマに出会わない工夫を

ヒグマの出没が予想される野山では、単独行動を避け、集団での行動を心掛けましょう。野山での単独行動は、人とヒグマの双方で気付くのが遅れ、危険な状況になる場合があります。

また、鈴などの鳴りものを携行したり、見通しの悪い場所では笛を吹くなど、人の存在を早めにヒグマに知らせる工夫をしましょう。

特に、ヒグマの活動が活発になる早朝や夕方、ヒグマが人に気づきにくい濃霧時や降雨時は注意が必要です。ほとんどのヒグマは、人の存在に気づけば、自ら遭遇を避けます。

#### (3)野山での飲食の際に

臭いの強い食料はヒグマを引き寄せせる場合がありますので、控えたほうがよいでしょう。

また、残飯、空き缶などのゴミは必ず持ち帰りましょう。野山にゴミを捨てたり埋めたりすると、ヒグマがこれらを食べて味を覚えてしまいます。いったん味を覚えたヒグマは、これらの魅力的な食物を得るため、人間を襲うなどの危険な行動をとるようになることが知られています。

### 2 ヒグマに遭遇したら・・・

#### (1)まず落ち着く

あわてることは事故につながります。落ち着いて状況判断をしましょう。特に、走って逃げると追いかけてくることがあるので、危険です。

#### (2)ヒグマを刺激しない

ヒグマがこちらに気づいていないようであれば、静かに立ち去りましょう。

また、距離が近い場合は、視線をそらさずゆっくりと後退してください。

#### (3)持ち物を取られたら

ザックなどの持ち物をヒグマに取られたときは、あきらめましょう。

(ヒグマは自分の餌を守ろうとするので、大変危険です。)



産業課林務係 ☎ 52 2178

## 国民年金保険料収納業務の一部民間委託について

国民年金保険料収納業務については、民間事業者のノウハウを活用することにより、低コストでより良いサービスの提供を目指すため、旭川年金事務所管内では平成 19 年 10 月から納付督促について民間事業者に委託されております。このたび、契約期間が満了となったことから新たに業者の選定が行われ、10 月より委託先が変更となります。なお、今後は委託業者から納付督促だけでなく、免除勧奨も合わせて行われることとなります。

### 国民年金保険料の納付期日について

対象となる月の翌月末日（例：平成 22 年 10 月分は平成 22 年 11 月 30 日まで）となります。したがって、期日を過ぎた保険料は督促の対象となります。

### 国民年金保険料の納付できる日について

対象となる月の 2 年後の翌月末日となります。

例：平成 22 年 10 月分は、平成 24 年 11 月末日まで納付できることとなります。

### 委託先について

|                    |                             |
|--------------------|-----------------------------|
| 平成 22 年 9 月 30 日まで | 平成 22 年 10 月 1 日から 2 年間     |
| オリエントコーポレーション      | 日立キャピタル債権回収<br>日立キャピタル共同企業体 |